

会 議 録

- 1 附属機関等の会議の名称 令和4年度第4回美里町上下水道事業経営審議会
- 2 開催日時 令和4年11月11日（金）午後1時55分から午後2時52分まで
- 3 開催場所 美里町浄水場2階会議室
- 4 会議に出席した者
 - (1) 委員
会長 金子 浩一
副会長 菊池 文夫
委員 三島 洋輔
委員 佐々木 豊
 - (2) 事務局
課長 小野 英樹
補佐 伊藤 雅典
主幹兼係長 田村 太市
- 5 議題及び会議の公開・非公開の別
議題：下水道使用料の料金改定について
公開非公開の別：公開
- 6 非公開の理由
該当なし
- 7 傍聴人の人数
なし
- 8 会議資料
 - ・ 答申（案）
答申（案）による影響額の試算

9 会議の概要

(1) 議事録署名人及び書記について

議事録署名人は、会長及び副会長の2人署名とし、書記については、事務局とする。

(2) 下水道使用料の見直しについて

答申（案）について審議し、文書の体裁の一部を修正し、答申内容については、原案のとおりとする。

(3) 意見の詳細

別紙のとおり

【午後 1 時 5 5 分 開会】

事務局(伊藤補佐)	<p>皆様、お疲れ様でございます。定刻前ですが、委員の皆様にお集まりいただいておりますことから、ただ今から令和4年度第4回美里町上下水道事業経営審議会を開会いたします。</p> <p>なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、換気を行いながら開催いたします。委員皆様につきましては、短時間での会議運営に御協力をお願いいたします。</p> <p>本審議会の金子会長から、委員の皆様にご挨拶を申し上げます。</p>
金子会長	<p>本日もお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。今月予定しておりました答申に向け、これまでの協議から答申内容も見えてまいりました。</p> <p>今日は、更に具体的なお話しを委員皆様のお力をいただきながら進めてまいりたいと思います。今日で答申(案)を詰めてまいりたいことから、皆様の御協力をいただきたいと思います。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p>
事務局(伊藤補佐)	<p>それでは、早速ではありますが、協議に入ります。</p> <p>美里町上下水道事業経営審議会条例第6条第1項の規定により、会議の議長は、会長が務めることと定められております。</p> <p>金子会長、早速ではありますが、議長に就任いただき議事の進行をお願いいたします。</p>
金子会長	<p>議事を進めてまいりたいと思います。</p> <p>まず始めに「(1)議事録の署名人及び書記の選任について」です。書記は事務局にお願いしたいと思います。</p> <p>会議録の署名人については、会長・副会長2人としておりますので会長の私と菊池副会長様とします。</p> <p>それでは、2番「答申(案)」について、前回までの「使用料の改定について」を踏まえつつ審議を進めてまいりたいと思います。</p> <p>本日、追加の資料として「答申(案)」が用意されておりますので、まずは、事務局から追加資料の説明をお願いします。</p>
事務局(田村係長)	<p>答申(案)と答申(案)による影響額の試算について、御説明をさせていただきます。答申(案)につきましては、今まで御審議いただいた内容を踏まえた案として整理しております。</p> <p>【答申(案)・答申(案)による影響額の試算】</p>
金子会長	<p>ありがとうございました。答申(案)に関連した料金表の資料を作ってくださいました。ただ今、事務局から資料の説明がありました。説明内容に対する質疑などありますでしょうか。</p>
佐々木委員	<p>使用料改定について前回まで審議した内容を踏まえ、今回、(案)を出してい</p>

	<p>ただきました。前回の令和3年度決算を踏まえた投資・財政計画と昨年の審議会で提出のあった投資・財政計画とを比較しました。前回の会議でも資金不足が解消するとのことで、良いことだと思っています。</p> <p>現金残高が昨年の資料では、令和7年度から不足するとのことで、資金不足になることから料金見直し等も視野に入れてという話になっていたと思います。今回、令和3年度決算でそれらがなくなり、令和5年度に2億、6年度は2億5千万とむしろ増える見通しとなっています。</p> <p>中身を見ますと、一つは資本的の方で、他会計出資金が追加されていました。昨年はなかった出資金の項目ですが、財政と協議して出た数字だと思えます。これらのことから、2億や2億5千万と現金預金が残ってくるのですか。これほど残るものかと疑問を抱いたので、説明いただきたいと思っています。</p>
事務局(田村係長)	<p>御指摘のとおり、前回の経営戦略審議の際に、今後、資金繰りが悪くなることが課題の一つでした。資金繰りを改善するため、元金償還の財源不足部分を一般会計から追加出資金として、毎年、約1億円程度の財政支援を受けることで財政と協議をしております。</p> <p>それを踏まえ、前回の会議の際に、御提示した投資・財政計画のシミュレーションによると現金残高が令和5年度の2億7千万から伸びていきます。事業を運営するにあたり、運転資金が必要です。今までは資金不足を解消するために、一時借入金を起こして工事の前金払い等に充てており、一番多い時期では2億5千万の一時借入金を起こしています。運転資金として十分な額を現金残高として、ある程度は保有しなければならないと思い、残高として4億円程度は必要と考えております。</p> <p>新しく見直した投資・財政計画では、一般会計から出資金という形で追加の財政支援を受けますが、一般会計に財政負担を追加されるのを少しでも軽減するためと、維持管理費の経費回収率100パーセント以上を達成するため、今回の料金見直しとなります。</p>
佐々木委員	出資金ということは、利益が出たら一般会計への返却もあるのですか。
事務局(田村係長)	出資金なので法令上、利益の状況に応じた対応が必要となりますが、一般会計からの出資、補助金等を含めた繰出金ありきの事業のため、そのような場合であっても、相殺されて見えなくなるのではないかと思います。
金子会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>他に質疑ありませんか。なければ次に進んでよろしいですか。</p>
委員	【はいの声】
金子会長	それでは、「答申(案)」についてですが、振り返りまずと諮問書には、「公共下水道使用料、農業集落排水処理施設使用料及び地域下水処理場使用料の改定について、貴会の意見を求めます。」とあります。

	<p>答申(案)の骨格、記載している内容(事項)、最後に文書としての体裁等について、お気づきの点、様々な御意見があるかと思しますので、一つ一つ確認してまいりたいと思います。</p>
金子会長	<p>まず初めに、諮問に対する答申(案)の骨格、答申の趣旨は本審議会での審議内容を反映したものとなっているか、どうでしょうか。委員皆様から御意見を頂戴いたしたいと思います。皆様いかがでしょうか。</p> <p>文章量が多いため、少し時間を取りたいと思います。</p>
	<p>休憩(14時12分)</p> <p>再開(14時15分)</p>
金子会長	<p>会議を再開いたします。</p> <p>まず、答申(案)の骨格、答申の趣旨についての確認です。審議内容を反映しているとは思いますが、何かお気づきの点はありますか。</p> <p>骨格、趣旨について審議内容が反映されているとして、よろしいですか。</p>
委員	<p>【はいの声】</p>
金子会長	<p>次に、記載している内容(事項)について、委員皆様、意見ありませんか。</p> <p>資料として試算(案)もありますので、数値的な間違い等も含めて、お気づきの点があればお願いします。</p> <p>よろしいですか。</p>
委員	<p>【はいの声】</p>
金子会長	<p>次に、文書としての体裁について、委員皆様、意見ありませんか。</p> <p>よろしいですか。不明点等はありませんか。</p>
委員	<p>【はいの声】</p>
金子会長	<p>最後に、その他の御意見又はこれまでの審議を振り返って質疑等ありませんか。</p> <p>修正等がないのであれば、皆様から簡単にコメントを頂戴したいと思います。</p>
事務局(小野課長)	<p>事務局から、既に皆様に御確認いただいている答申(案)について触れたいと思います。</p> <p>公共、農集排、地域下水が現在、同一料金体系ではないことから、まず公共下水道と農業集落排水について検討したこと。基本的に改定率20パーセントを上限とした中で、算定案を検討した結果、20立方メートル当たり幾らとしたほうが住民にわかりやすいという御意見がありました。公共下水道、農業集落排水は20立方メートル当たり4,400円と答申する。その結果の影響額は4,000万と付記したところです。</p> <p>次に地域下水について、記載しております。地域下水は、将来的には公共下水道に統合するという方向性を確認しつつ、どういった料金にするべきか。前提として、水量区分を同一にする。今もかなり料金差がある中で、公共も農集も維持</p>

	<p>管理費の回収率を100パーセント以上にしていこうという使用料改定議論をしており、それに対し地域下水をどのように改定するかという中で、改定率が大幅になるのはよろしくないという意見もあって、20立方メートル当たり3,210円。次が現行の公共と同じ3,740円と、段階的に20パーセント上限ずつという形で、公共と改定率が大きく変わらないということで皆様に議論いただいた内容をまとめたものになります。</p> <p>大きい2番として意見を付しています。</p> <p>今後、1億円以上の公費負担が毎年度投入される中で私費分にあたる使用料の使用者負担をどの程度求めるか。その前提となる一般会計の財政見通しが見通せない中で、委員皆様からすると前提条件の妥当性が難しかったと思います。20パーセントの改定率が経営視点からは必要としながらも、住民への影響を委員皆様が心配されていたと思います。意見具申としては、皆様の審議の際のお考えを踏まえ、改定率20パーセント、4,400円と答申するものの、一般会計の財政状況をしっかり振り返り、その上で住民影響を考慮した改定率の検討を最終的に町でしっかり検討いただきたいとしています。</p> <p>文書の体裁としては、付帯意見ではなく審議会全体の総意として、意見具申としたほうがよろしいかと考えました。</p> <p>これから、金子会長から委員皆様に御意見をお伺いしますが、答申内容について遠慮なくお話しいただきたいと思います。</p>
金子会長	<p>いま説明いただいたとおり、答申が大きな1番ですが、2番に意見具申。委員皆様、反対の御意見がなければ、審議会の総意として諮っていただくことになります。</p> <p>その点を踏まえ、確認していただいて、修正意見がなくともこれまでの審議も踏まえ皆様一言ずつ御意見を頂戴したいと思います。</p> <p>再度、御確認のために少しの間、休憩を取りたいと思います。</p>
	<p>休憩(14時27分)</p> <p>再開(14時29分)</p>
金子会長	<p>会議を再開いたします。</p> <p>まず、修正意見があればお聞きしたいと思います。如何でしょうか。</p>
佐々木委員	<p>修正というほどではないですが、地域下水の使用料を2段階で改定する時期については、どのように考えるか。住民説明会や議会、条例を提案する際の附則を提案する際に決めるのか。</p>
事務局(小野課長)	<p>審議会の中では、金子会長に2年後くらいにどうかとお話いただきました。5年間の中なので2年目あるいは3年目か。審議会の中でもはっきりとしていませんでした。複数回改定するという答申である場合、5年間の中のどのタイミングでも改定することはできます。</p>

	<p>その時期を答申に明記するかどうか。</p> <p>なお、5年間の中で複数回使用料を上げる場合は、佐々木委員のお話しのとおり、条例案として町が議会に提出する際に、2段階の改定時期について明記し提出します。</p> <p>値上げの時期を町に委ねるか。審議会で2年目あるいは3年目と具体的に答申する方法もあります。御審議いただければと思います。</p>
金子会長	<p>時期の追記という御意見でした。時期については、明記しない方向で答申する形でよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>【はいの声】</p>
金子会長	<p>ほかに修正意見について、如何でしょうか。</p> <p>よろしいでしょうか。なければ、原案のままお諮りしますが、その前に一人ひと言簡単にコメントをお願いします。</p> <p>まず、菊池副会長様からよろしいでしょうか。</p>
菊池副会長	<p>この答申(案)については、今までの審議会の協議内容を上手く纏めていると思います。大きな問題はありませんが、地域下水の2段階改定については、先ほど説明があったとおりでよろしいかと思います。</p> <p>この答申(案)について、特に意見や変更はありませんが、美里町は水道料金の使用者負担が高い水準です。人口減少や地域特性もあり、都市部に比べればそこは中々難しい面もあるかと思います。これから5年後、その先、長期的計画として使用者負担は増えていかざるを得ないかと思います。</p> <p>この審議会で料金改定の適正化等、かなり難しい問題ではありましたが、審議いたしました。将来に渡ってはいずれまた見直す機会もあると思いますので、今回の答申としては、(案)にあるとおりでよろしいかと思います。</p>
金子会長	<p>御意見ありがとうございました。</p> <p>次に佐々木委員様、お願いいたします。</p>
佐々木委員	<p>今回、料金改定について答申(案)の1で「町民へ料金の周知期間を加味して、令和6年度4月」としております。それまでに、下水道事業をどのようにしていくか。あるいは、平成28年に作成した基本構想の見直しをできるだけ早く行い、総合計画との関係もあるかとは思いますが、ここまで努力したが、どうしても皆さんに負担をお願いしなければならないという状況の整理をする必要があるかと思えます。残り1年半もありませんが、是非その辺りをやっていただければと思います。</p>
金子会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>では、次に三島委員様、お願いします。</p>
三島委員	<p>事務局の皆様、資料作成ありがとうございました。内容に関しましては、これまでの議論内容を踏まえて記載してあると思っております。</p>

	<p>1点だけ、2. 意見具申の「最後に」のところで、「経営の健全化の観点から5年に一度を目安に定期的な見直しの検討」と今回、入れてクロージングする形がいいのか。</p> <p>つまり、5年ごとの見直しがマストなのか、5年ごとにやるのが良いのか。今回は周知期間を入れて、そこから5年間の使用料についての検討でした。そのあと答申(案)の中で5年ごとに都度検討という部分が、定期的なものになっていって良いのかという部分が気になったところです。</p> <p>この辺については、如何でしょうか。</p>
事務局(小野課長)	<p>5年の短期中期の視点で料金改定をして良いのかというところは、おっしゃるとおりだと思います。意図としては、今まで10年間料金改定の議論をしていない状況から、今回の料金改定となりました。</p> <p>そのことから、10年間、料金の妥当性を検証しなかったことにより、今回の経営審議会で10年分の調整をする改定協議の必要が生じているという意味合いで、整理しておりました。</p> <p>三島委員がお話しのとおり、5年という短期的な区切りの認識で良いのか、という部分もあります。「定期的な」あるいは「計画的な」といった表現にとどめ、年数をあえて表記しないのも方法の一つだと思いますので、その辺を御確認いただければと思います。</p>
三島委員	<p>お話しを聞いて、そのような目安であれば、今おっしゃったようなニュアンスでよろしいかと思いました。</p>
金子会長	<p>5年という表示については一つの目安ということであれば、そのままとしてつけておくことでよろしいでしょうか。</p>
委員	<p>【はいの声】</p>
金子会長	<p>三島委員様、皆様御意見ありがとうございました。</p> <p>私もやはり町民目線で20パーセントアップが上限かと思っておりますので、このような形で上手く纏めていただき、資料作成、事務局ありがとうございました。</p> <p>文書の体裁を確認したいのですが、右端が揃っていない部分があるように感じます。「記」より上の部分と、2・3枚目の右側が揃っていないように思います。文言はこのままでよろしいと思っておりますので、体裁の一部修正をお願いします。</p>
事務局(小野課長)	<p>文書の体裁で補足ですが、本来なら全て「である調」で良いと思いましたが、「記」の上の文章だけ「答申する」ではなく、丁寧に「答申します」とやわらく表記しました。その点について、このままでいいか、丁寧にしないで「答申する」とした方が良いか、御審議いただければと思います。</p>
金子会長	<p>文書の体裁で、「記」より前の部分では丁寧語で表現、「記」の後は「である調」での表記になっています。皆様は如何でしょうか。これで、よろしいでしょうか。</p>

委員	【はいの声】
金子会長	それでは、このままでお願いします。 最後に、その他の御意見又はこれまでの審議を振り返って質疑等ありませんか。 よろしいですか。
委員	【はいの声】
金子会長	それでは、お諮りします。 「答申(案)」については、体裁の一部修正を除き、答申(案)のままとすることとして、よろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
金子会長	ありがとうございます。 内容は(案)のとおり確定とします。 皆様、御協力ありがとうございました。
	それでは、次回の会議までに「答申(案)」の体裁修正を事務局お願いします。 また、次回会議で確認が終わり次第、町長へ答申することとしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
金子会長	次回で最後になると思いますが、そのまま答申したいと思います。 事務局に確認ですが、町長の日程は如何でしょうか。
事務局(田村係長)	次回11月28日の審議会の予定が2時からです。町長のスケジュールについては、2時半頃を目途に押さえています。その時に、町長に手渡しでお願いしたいと思っております。
金子会長	ありがとうございました。 皆様、よろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
金子会長	続きまして、「(3)次回の会議開催について」事務局から、説明願います。
事務局(田村係長)	事前に開催予定スケジュールを御案内しておりましたが、次回の会議は、令和4年11月28日(月)午後2時から、場所は、当初、浄水場2階の会議室としておりましたが、答申を行いますので、本庁舎3階会議室とさせていただきたいと思っております。
金子会長	事務局より説明がありましたが、次回の会議の日程について、日程は予定どおりですが、場所が本庁舎の3階会議室に変更になります。 よろしいでしょうか。
委員	【はいの声】
金子会長	では次に、「(4)その他」に入りたいと思います。 その他について何か、委員の皆様からございますか。

委員	【なしの声】
金子会長	事務局からは、その他についてございますか。
事務局	【なしの声】
金子会長	では、長時間に渡り大変お疲れ様でございました。以上で、本日予定の一切を終了いたしました。 それでは、進行を事務局に戻したいと思います。よろしくお願いいたします。
事務局(伊藤補佐)	ありがとうございました。 それでは、閉会に当たりまして、菊池副会長様から御挨拶を頂戴します。お願いします。
菊池副会長	本日、第4回目の審議会でしたが、予定していたスケジュールどおりに進むことができました。金子会長の円滑な進行、事務局の資料作成、本当にありがとうございます。順調に4回目の会議を終え、次回、答申をすることになります。 委員皆様、本日までの会議、大変お疲れ様でした。
事務局(伊藤補佐)	長時間にわたる審議、大変お疲れさまでございました。本日の会議の報酬、費用弁償については、指定いただいている口座に11月24日(木)に振込みを予定いたしております。 また、第3回の報酬、費用弁償については、11月4日(金)に振込みをしておりますので、御確認ください。 なお、本日、前回の会議録を皆様にお配りしております。次回会議開催の11月28日(月)に会議録署名人の署名をいただきたいことから、何かお気づきの点がありましたら、11月18日(金)まで事務局まで連絡願います。 それでは、以上をもちまして、令和4年度第4回美里町上下水道事業経営審議会を終了いたします。 ありがとうございました。

【午後2時52分】閉会

上記会議内容に相違ないことを認め、ここに署名する。

令和4年12月5日

会議録署名委員

金子 浩一

会議録署名委員

菊池 文夫